

税理士法人 優和

TEL 03-3455-6666
FAX 03-3455-7777

経営者への活きた言葉

経営者への活きた言葉

「四方よし」の経営 堀越 實（伊那食品工業会長）

1. 会社は持続させるものであり、利益はそのための手段にすぎない。利益が目的になるから企業がおかしくなる。大規模な不正が明らかになった東芝や独フォルクスワーゲンなどから、経営者は自分の在任のみを重視するのではなく、会社そのものを大切にする考え方を普及させないといけない。長期間緩やかかつ右肩上がりの業績を保つのは苦難の業だが、ファンづくりに秘策がある。
2. 商品や会社のファンが増えれば一つのブランドになる。ブランドが確立すれば、無用な値下げをせざとも商品が売れる。適正価格で販売できれば、原材料などのサプライヤーに値下げを要求する必要もないという好循環が生まれるのだ。多くの企業はブランドについて知識がなさすぎる。有名であることとブランドをごちゃ混ぜにしている。有名な品でも買いたたかれるようでは意味がない。量の確保が重視されるからそんなことになる。
3. 近江商人の心得として「三方よし」という言葉がある。売り手と買い手が共に満足し、さらに世間よし、つまり社会の役に立つ商売が良いという意味だ。これに「将来」を加えた「四方よし」を提唱する。ファンづくりは一朝一夕にできるものではないが、将来にわたって基盤となるものだ。経営トップはいつの時代も変わらない普遍の真理を伝えるべきだ。

(参考：「週刊東洋経済」2016年4月9日号)

経営者のための社会学

人口減少時代でも勢いのある街

1. 史上初の人口減少へ。今年2月26日、国の統計指標の中でも、最も重要度の高い2015年国勢調査速報値が、5年ぶりに発表された。2015年10月1日付の総人口は、5年前に比べて94.7万人減の1億2711万人。1920年の調査開始以来、初の「人口減少」となった。人口減少時代に入っても勢いのある街もある。東京23区を除くと次の市町村がある。
2. (1)沖縄県中城村…人口は30年前の2倍の1.9万人にまで増えている。それも、約90ヘクタールという沖縄でも大規模な区画整理事業を進めてきたからだ。(2)愛知県長久手市は名古屋市中心部に電車で30分という好立地で、名古屋市のベットタウンとして発達してきた。(3)宮城県名取市は、仙台空港や高速道路のインターチェンジなどがあり、交通の利便性が高く、東日本大震災の復興関係者が移り住んでいる。(4)茨城県つくば市など「つくばエクスプレス」沿線の地域も東京のベットタウンとしての地位を確保した。

(参考：「週刊ダイヤモンド」：2016年3月26日号)

経営者のための営業学

ユニクロとは正反対の戦略（しまむら）

1. 主力業態の「ファッショセンターバシムラ」は、1345店舗。2002年に47都道府県全てに出店している。店舗数はユニクロの約800を大きく上回る。だが、都心の一等地に店を構えることが多いユニクロに対し、しまむらは約8000世帯という、人口がさほど集中していない商圏を中心に関外や地方へ出店してきた。しまむらの売上高は現在5118億円。ユニクロ(1兆6817億円)に次ぎ2位につける。国内衣料品市場は約10兆円。そのうちのシェア1割、つまり1兆円の売り上げを目指す。
2. 野中正人社長は「今は海外で一生懸命やるよりも、日本国内でやったほうが面白い」と話す。昨年末に海外の店舗数が国内を上回ったユニクロとは、正反対の成長戦略を描く。

(参考：「日経ビジネス」2016年4月4日号)

古典に学ぶ

日本の武人たちの父祖

(解説) 日本の武人たちの父祖は健全で純一な性質だったから、古代思想の本道や脇道で拾い集めた平凡かつ断片的な教訓の穂束から、自己の精神の十分な食糧を引き出したのだった。そして、時代の要求に刺激されて、これらの落穂から、一つの新しい独特な男性像をつくり出した。

(参考：佐藤全弘訳新渡戸稻造著「武士道」)：教文館